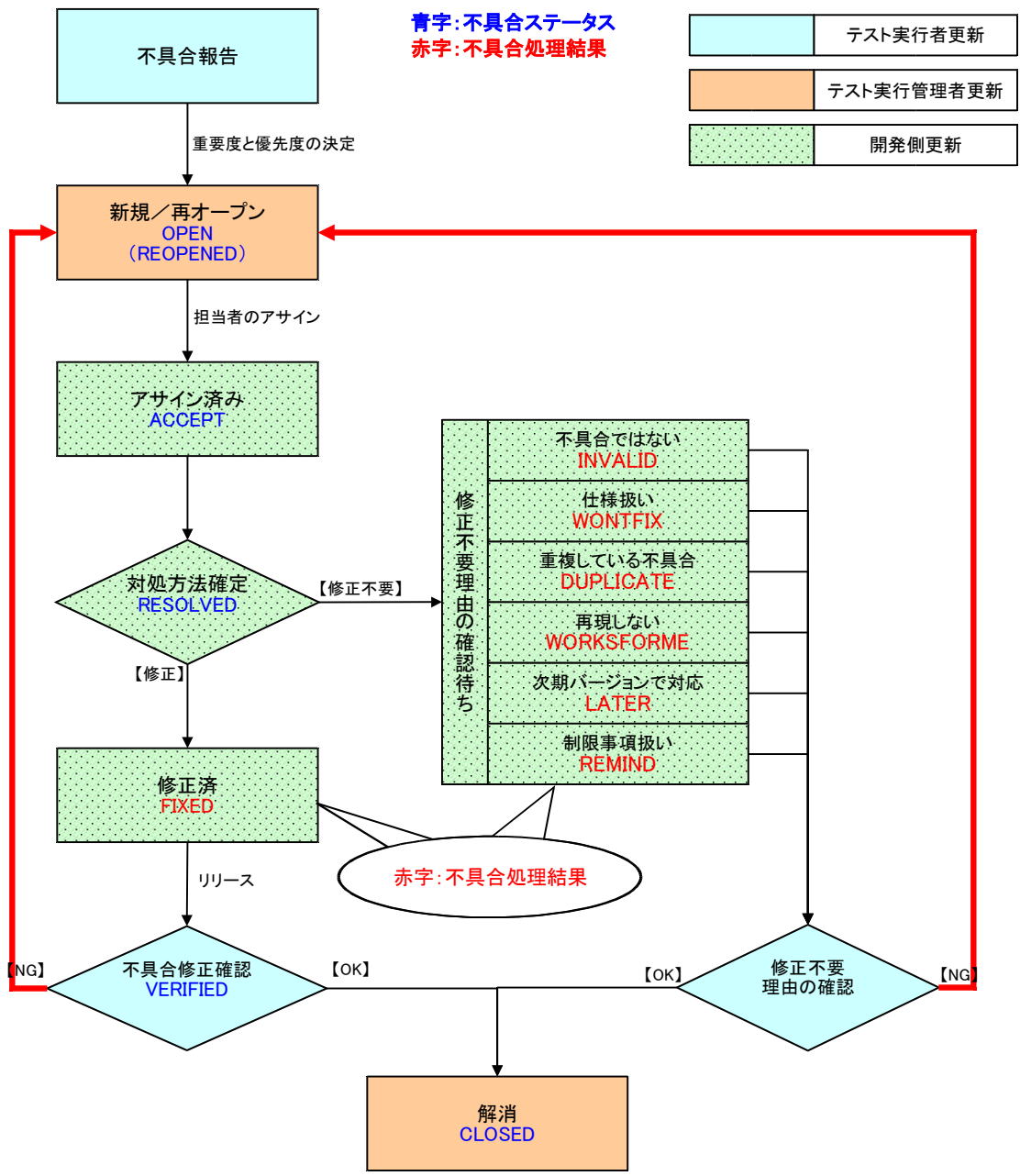


不具合ステータス&処理結果の説明



本評価の不具合基準（重要度）については以下のように定義する。

重要度	定義
S	致命的：リセット・フリーズ、クラッシュ、データの損失など。
A	機能上問題(回避策なし)：機能の実現に支障がある。
B	機能上問題(回避策有り)：機能の実現に支障はあるが、回避策がある。
C	商品性上問題：機能は実現しているが、使い勝手問題があり商品の魅力を損なう。
D	軽微：使い勝手問題の問題は殆ど無く、商品の魅力を大きく損なわない。

本評価の不具合基準（優先度）については以下のように定義する。

優先度	定義
高	不具合のランクがSまたはAのもので、テストプロジェクト管理者または実行管理者が高と判断したもの。
中	不具合のランクがBまたはCのもので、テストプロジェクト管理者または実行管理者が中と判断したもの。
低	不具合のランクがDのもので、テストプロジェクト管理者または実行管理者が低と判断したもの。

L2問題6 解答例

不具合No.	理由	対処内容
1005	C 変化のないステータス	リーダーL5に報告すること
1012	E WORKSFORMEのまま放置	実行者に再度確認を指示
1003	D Verifyがされないまま放置	実行者にVerifyを指示
1010	A ブロック要因となる報告書	リーダーL5に報告すること
1009、1017	B 重要度・優先度の適正化	重要度・優先度を修正するとともに実行者に連絡(重要度:S~A、優先度:高~中)